

定例公安委員会開催概要

1 開催日

令和6(2024)年3月27日

2 開催内容

次の議題について、警察本部から説明・報告がなされ、決裁等が行われた。

■全体会議

【公安委員会から】

冒頭、委員から、

「全国紙の地方版に「横断歩道もっと止まって」という記事があり、2016年以降、信号機のない横断歩道での一時停止率を調査した結果、全国一位が84.4%の長野県、東北では60.8%の福島県がトップで、岩手県は2番目の56.2%であった。交通事故を防止するには、横断者と運転者との目に見えないコミュニケーションが重要と思われる。長野県警の担当者によると、車の一時停止義務が大前提であるが、その上で、横断歩道を渡る子供さんたちが渡った後にお辞儀をしてくれるなど、子供たちが「止まってもらえた。」という安全体験を潜在意識として残したまま大人になり、ドライバーになるといった好循環が大変貴重なものだと話していた。岩手県も横断歩道での一時停止率が、2022年は23.2%、2023年では56.2%に上がっているが、まだまだこれの伸ばす余地はたくさんあると思うので、様々な取組と併せて、データも活用した広報啓発活動を行っていただきたい。」旨の発言があった。

【警務部議題】

○ 警察あて苦情の受理・処理状況について(令和6年2月末現在)

警察本部から、「警察あて苦情の受理・処理状況について、本年2月中の受理は2件で、内容は警察官等の言動に関するもの、その他(市民応接に関するもの)であった。2月中における処理は5件であった。」旨の報告があった。

《 委員発言 》

「管理者等との協議・調整が不徹底であることが原因で苦情に発展したケースもみられることから、現状を把握した上で関係機関との協議・調整をお願いしたい。」

【交通部議題】

○ 行政手続法に基づく「審査基準」及び「処分基準」の改正について

警察本部から、「デジタル社会の形成を図るための規制改革を推進するためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の公布により、自動車運転代行業の業務の適正化に関する法律が改正され、令和6年4月1日から施行されることに伴い、運転代行業法に係る「審査基準」及び「処分基準」について、警察庁からモデル案が示されたことから、当該モデル案に準じて改正を行うもの。改正内容については、審査基準は、法改正により「認定証」が廃止されることに伴い、「認定証の再交付」及び「書換え」の基準を廃止し、

処分基準は、法改正に伴う項ずれの修正や文言の修正など、規定ぶりの調整と駐停車違反に係る指示の具体例を記載した資料の追加を行うもの。施行日は、デジタル規制改革の対象として一括改正された運転代行業法の施行期日が令和6年4月1日とされていることから、「審査基準」及び「処分基準」についても、同日施行とするもの。」旨の説明があり、決裁した。

○ デジタルサイネージを活用した高等学校での自転車の安全利用促進に向けた広報啓発活動について

警察本部から、「自転車利用者が多く、自転車事故の当事者割合が高い高校生に対して、乗車用ヘルメット着用をはじめとする自転車の交通ルール遵守を訴えるため、県警察の所有するデジタルサイネージを高等学校に設置して、高校生が制作した交通安全動画を動画を再生し、視覚に訴える広報啓発活動を推進している。活動内容については、1校当たりの設置期間を概ね3週間とし、高等学校の昇降口など、多くの生徒が利用する場所にデジタルサイネージを設置して、本年度開催の「高校生交通安全テレビCMコンテスト」で入賞した16作品を再生するもので、令和6年度1学期末までに県内の高等学校82校を一巡する計画で推進中である。これまで、4校に設置しているが、動画を見た高校生からは、「同じ高校生が作った交通安全動画を見て、自分も交通ルールを守らなければならないと思った。」、「ヘルメットの大切さがよく分かる内容で、自転車を利用する際は、ヘルメットをかぶりたい。」などの感想が寄せられたほか、足を止めて動画を確認する生徒も多く、高い広報効果が期待される場所である。引き続き、効果的な広報啓発活動を推進し、高校生の交通安全意識の高揚を図り、交通事故抑止につなげたい。」旨の報告があった。

《 委員発言 》

「高校生が制作した映像を校内で放映するという流れは、大変効果的だと思う。新学期のスタートにあたって声かけをするなど、ヘルメット着用の気運を上げる取組をお願いしたい。」

■ 個別会議

○ 警察学校

初任科第99期・一般職員初任科第37期入校式における公安委員会委員長の対応についての説明、決裁

○ 運転免許課

免許取消等処分関係に係る意見の聴取結果等の説明、決裁

○ 県民課

犯罪被害者等給付金支給裁定申請の裁定についての説明、決裁

○ 人身安全少年課

少年指導委員の委嘱及び委嘱書の交付(伝達)についての説明、決裁

○ 監察課

監察課業務報告

○ 警務課

警務課業務報告